

国名(日本語)	ハイチ共和国
国名(英語)	Republic of Haiti



国名の由来	先住インディオの言葉「ハイチ(高地、山地)」に由来する。15世紀のコロンブスの来航以来、スペイン領になった。17世紀末サトウキビ栽培と密貿易の権利を狙ったフランスが島の西部を奪い、1795年のフランス・スペイン戦争の結果、全島がフランス領となった。1804年に、アフリカから連れてこられた黒人奴隷初の国家として独立した。
国旗の由来	中央の紋章にはヤシの木と自由の象徴「フリギア帽」、太鼓、大砲、ラッパ、錨などの武器や武具が描かれていて、自由と独立のための戦いの歴史を象徴している。下のリボンには「団結は力なり」と記されている。旧宗主国のフランスの国旗から、白人に通じる白を除いた2色旗で、青はアフリカ系黒人を赤はムラート(黒人と白人の混血)を表している。
1 面積	27,750平方キロメートル(北海道の約1/3程度の面積)
2 人口	1,057万人(2014年 世界銀行)
3 首都	ポルトープランス
4 言語	フランス語、クレオール語(共に公用語)
5 宗教	キリスト教(カトリック、プロテスタント等)、ブドゥー教等
6 豆知識	主要産業は繊維、製糖、製粉、セメントなどが挙げられる。経済活動人口の6~7割が農業に従事している。